

名称	広島市実施計画(2020-2024) 第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略(素案)に対する意見募集
趣旨	<p>広島市は、現在、新しい基本構想、第6次基本計画の策定を進めています。</p> <p>この度、第6次基本計画に掲げた施策を具体化するための事務事業や目標値等を定める広島市実施計画(2020-2024) 第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略(素案)を取りまとめましたので、これに対する市民意見募集を行ったものです。</p>
意見提出期間	令和2年(2020年)3月2日(月)から3月27日(金)まで
結果の公表日	令和2年(2020年)5月25日
提出された御意見の要旨とそれに対する本市の考え方	<p>広島市実施計画(2020-2024) 第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略(素案)に対する市民意見募集については、5人の方からご意見を頂きました。提出された御意見の要旨とそれに対する本市の考え方は別添のとおりです。</p>
問合せ先	<p>企画総務局企画調整部政策企画課(市役所本庁舎11階)</p> <p>〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号</p> <p>Tel : 082-504-2014 Fax : 082-504-2029</p> <p>Email : seisakukikaku@city.hiroshima.lg.jp</p>

御意見の要旨とそれに対する本市の考え方

番号	御意見の要旨	本市の考え方
1	路面電車のLRTへの転換が必要である。	IV基本目標と施策第2章第1節第2項に記載しているとおり、路面電車のLRT化を推進していきます。
2	<p>人口の将来展望は、単なる楽観的な希望に過ぎないのではないかと。日本国全体の問題である人口減少に対して、出生率増加を推計しているのは適切とは思えない。</p> <p>若年人口の増加に対する施策もないように思える。平和よりも国際よりも文化よりも出生率を上げ地元での就職先を確保する具体的な施策が必要ではないかと。</p>	<p>全国的に人口減少が進行する中、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくためには、市民の結婚・出産・子育てに関する希望を実現し、合計特殊出生率を向上させることが重要と考えています。このため、第6次広島市基本計画に基づく施策を総合的かつ継続的に実施し、本市が、働きがいのある人間らしい仕事に就くことができ、多様な価値観を持ちながらそれぞれが生き生きと暮らすことのできる、そして、結婚や出産等に希望を持つことができる魅力あるまちであることを、若い世代に実感してもらうことにより、2025年までに合計特殊出生率を1.65に向上させることを第2期「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略の数値目標として設定しました。</p> <p>若い世代の人材確保に向けては、地元企業や国、県、圏域内の市町等と連携し、地元企業におけるインターシップの拡充や、東京・関西圏からのU I Jターンの促進（IV基本目標と施策第4章第1節第1項）など、地元の学校の卒業生を始め多くの若者を圏域内に引き付ける取組を推進していきたいと考えています。</p>
3	<p>基本目標1「世界に輝く平和のまち」が将来的な人口減少の抑制にどのように影響しているのかがわかりにくい。総合計画ではなく総合戦略なので、そのつながりを示したほうが良い。</p> <p>平成26年の土砂災害、平成30年の豪雨災害により、市内で多くの方が被災した。今後、同様の豪雨災害等は必ず発生すると見込まれているため、安全なまちづくりに関する事項の順番が遅い。</p>	<p>人口減少に歯止めを掛け、将来にわたって活力ある地域社会を維持するためには、基本目標1「世界に輝く平和のまち」も含め、第6次広島市基本計画に基づく施策を総合的かつ継続的に実施し、本市が、働きがいのある人間らしい仕事に就くことができ、多様な価値観を持ちながらそれぞれが生き生きと暮らすことのできる、そして、結婚や出産等に希望を持つことができる魅力あるまちであることを、若い世代に実感してもらうことが重要だと考えています。</p> <p>施策の掲載順など章の構成については、第6次広島市基本計画と同一としています。なお、章の構成については、施策の優先順位を示すものではありません。</p>
4	<p>せっかく平和記念公園にあれだけたくさんのお客が来ているのだから、広島城あたりまで回ってもらえるようにしたほうが良い。</p> <p>改善したほうが良いところとして、まず広島城は、存在がまったく目立ってない。無駄に都心の面積を食うだけになっている。その理由の一つは、お堀のまわりに木が生えすぎで、お城が全然見えないことで</p>	IV基本目標と施策第2章第3節等に記載しているとおり、観光都市としての回遊性向上を図るため、広島城の観光資源としての更なる魅力の向上に取り組むこととしており、本丸・二の丸をはじめとする広島城の公園環境については、来訪者にとっての憩いの場になるよう、他都市の事例や有識者の意見も踏まえながら、植栽や歩道などの改善を進めていきたいと考えています。御意見については、こうした取組の推進に当たっての参考とさせていただきます。

番号	御意見の要旨	本市の考え方
	<p>ある。お堀の周りの木を半分くらい減らして、城がよく見えるようにしたほうがいい。</p> <p>あと、お堀の東側は、何かのコートや企業の長い建物があって、城の景色を全部ふさいでいるので、立ち退きなどしてもらえないのか。東側が全部空くと、お堀をぐるっと一周するジョギングコースがつけられる。都心のジョギングコースは、皇居と一緒に、すごい観光資源になる。</p> <p>それから、西側のお堀をまたぐかたちで、広島城本丸と祇園新道の間に橋を架けたらいいんじゃないかと思う。歴史的な景観を乱すことになると言われるかもしれないが、広島城はそういう風にした方がいい。</p> <p>そうすれば城に来る人の数は、一気に増えるはずである。</p>	
5	<p>結婚してない40代以上の人が多いため、未婚の人に結婚してもらうことが大切である。やはりそのためには経済的自立しかないと思うが、年収が上がらないため、セーフティネット立ちゆかなくなっている。学校に不自由する子どもが出ないようにするのが先決である。子ども増やしていく方向にしないと日本人がいなくなるおそれがある。</p> <p>SDG s という理念で世界に食料やお金やモノが充足するようにしてほしい。物と心が共に充足すれば、世界平和にもつながると思う。</p>	<p>全国的に人口減少が進行する中、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくためには、市民の結婚・出産・子育てに関する希望を実現し、合計特殊出生率を向上させることが重要と考えています。その実現に向けては、第6次広島市基本計画に基づく施策を総合的かつ継続的に実施し、本市が、働きがいのある人間らしい仕事に就くことができ、多様な価値観を持ちながらそれぞれが生き生きと暮らすことのできる、そして、結婚や出産等に希望を持つことができる魅力あるまちであることを、若い世代に実感してもらえるようにしていきたいと考えています。</p> <p>本市が目指す「平和」とは、単に戦争がない状態にとどまらず、良好な環境の下に人類が共存し、その一人一人の尊厳が保たれながら人間らしい生活が営まれている状態をいいます。そのため、Ⅲ基本目標と基本的方向の「基本目標1」に記載しているとおり、本市は、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた取組を推進するとともに、平和首長会議の加盟都市と連携し、飢餓や貧困、差別、暴力、環境破壊など、世界中の都市における平和を脅かす諸問題の解決に向けて貢献していく必要があると考えています。</p> <p>また、Ⅲ基本目標と基本的方向の「(参考) 持続可能な開発目標 (SDG s) の達成に向けた施策の推進について」に記載しているとおり、各施策の取組の実施により、関連するSDG s のゴールの達成を目指すこととしています。</p>